

簡単予約サービス 利用規約

第1条 本規約の定義と範囲

- 1.本規約は、「簡単予約サービス（以下サービスという）」の開発・運用を行う株式会社スリィ・ウェイブ（以下乙という）と、当サービスの利用申込者（以下甲という）において、当サービスの相互運用規約として適用するものです。
- 2.甲は、当サービスを利用する場合は、本規約に承諾した上、乙へ申し込むものとします。
- 3.乙が、今後甲に対して提供・公開する諸規定は、本規約の一部として同様の適用効力を持つものとします。
- 4.乙は、甲の承諾を得ることなく、本規約の内容を変更することができます。この場合、乙は甲に変更内容を通知するものとします。
- 5.乙により本規約の内容が変更された場合、以降甲には変更後の規約が適用されます。

第2条 サービス利用に関する規定

- 1.甲は申込の際に必要な項目を、所定の方法を通じて申請するものとします。
- 2.当サービス利用のために必要なユーザーID 及びパスワードは、乙から甲に対して、1 契約に対し1 つずつ発行することとします。
- 3.乙が甲に発行するユーザーID 及びパスワードは、甲の責任において管理するものとし、当該ユーザーID 及びパスワードによって行われた操作に関しては理由の如何を問わず乙は一切の責任を負わないものとします。
- 4.甲の契約に対し紐づく登録ユーザー（スマホ利用ユーザー）は最大 400 ユーザーとします。
- 5.当サービスの利用に関する、乙から甲へのサポート業務は原則として乙の所定の営業時間内に行うものとします。
- 6.甲は、あらかじめ配信承諾を受けたお客様に限って、当サービスを通じたメール配信を行うものとします。

第3条 サービス提供に関する規定

- 1.乙は、当サービスの運用に伴って取扱う全ての個人情報について、不正なアクセス、紛失、破壊、改竄、漏洩等のリスクに対する、組織上・技術上の合理的な防止策及び是正策を講じます。
- 2.乙は、甲の承諾を得ることなく、当サービスの内容を変更することができます。
- 3.乙は、システムの保守・点検時及び運用上停止する必要があると判断した場合、甲の承諾を得ることなく、システム及び当サービスの提供を一時停止することができます。
- 4.乙は、上記第2 項のような状況でシステムを停止する必要があると判断した場合は、甲に対し速やかに通達します。ただし、緊急でやむをえない場合は、その限りではありません。
- 5.乙は、不測の事象によるシステムダウンによって、当サービスが停止した場合は、早期復旧に努めることとします。

- 6.乙は、技術上、営業上の理由により、甲の登録データを閲覧する場合があります。
- 7.乙は、技術上、運用上その他の理由により、当サービスの利用料金を改訂する場合があります。
- 8.乙は、技術上、営業上の理由により、当サービスの提供を終了する場合があります。

第4条 利用料金と支払い方法の規定

1.当サービスの利用代金は、乙が定める支払方法及び料金体系に則り、甲が乙に対して支払うものとします。

2.利用料金の支払時期と支払方法は以下に定めます。

乙は、申込時に甲が指定した口座から乙が指定した期日に振替により徴収します。口座による振替は、金融機関による手続完了後開始となるため、振替開始までの期間、甲は乙指定の口座へ振込むものとします。

甲は、サービス利用料金を乙の指定する銀行口座に振り込みの方法により次の通り支払うものとします。

(1) サービス利用料金については毎月25日(但し、当該日が金融機関の休業日の場合、前営業日とする)までに翌月分を支払う。

(2) 振込に係る手数料は甲の負担とする。

第5条 申告事項

1.当サービスに利用にあたり、甲の利用登録情報に変更があった場合は甲は乙に対して連絡を行う必要があります。乙は、甲からの連絡により変更手続きを行います。

2.甲からの申告の遅れにより、当サービスの利用に支障が生じた場合でも、乙はその責は負わないものとします。

第6条 甲による利用解除

1.甲が当サービス利用解除を希望する場合は、その旨を甲から乙に対して通知するものとします。

2.甲から乙に対する利用解除の通知は乙所定の手続きに則って行うものとし、その他の連絡等では受け付けないものとします。

3.利用解除にあたっては、乙は利用開始費も含めすでに支払われた費用について甲に対して一切返却しないものとします。

第7条 禁止行為

1.甲は、当サービスを利用するうえで、以下の事項に該当する行為を行わないものとします。

発行されたユーザーアドレス及びメールアドレスの第三者への開示や譲渡、売却

配信承諾を受けていない対象に対しメール配信を行う行為

乙及び他のユーザー、第三者、その他の著作権や知的所有権等の法的権利を侵害する行為

システムやサーバーへの進入、情報改竄に相当する又はデータを破壊する可能性のある行為

システムのプログラムやデータコンテンツへの不正なアクセス及びコピー及び破壊、又はそれらに類似する行為

有害なプログラムを本サービスを通じて又は本サービスに関連して使用もしくは提供する行為
他のユーザーや第三者の当サービスの利用を著しく阻害する行為
当サービスの再販、又はそれに類似する行為や金銭のやり取り
法令に違反する、又は違反すると疑われる行為
公序良俗に反する行為
その他、当サービスの運営及び信用を妨げるような行為

第 8 条 利用停止及び利用登録抹消

1.甲に次のいずれかに該当する行為があった場合、乙は甲に対するサービスの利用停止をすることができるものとし、甲への通知なしに停止処理を行います。また、この場合乙は利用開始費も含めすでに支払われた費用について甲に対して一切返却しないものとします。

甲の申込内容について、乙に対し虚偽の通知をしたことが判明した場合

第 7 条の禁止事項を甲が行った場合

乙の指定する期日に利用料金の支払いがなされなかった場合

その他、甲が本規約に違反したと乙が判断した場合

その他、甲が当サービス利用者として不適当と乙が判断した場合

第 9 条 損害賠償

1.第 8 条に該当して乙が損害を被った場合、乙は甲に対して全ての損害と利益損害に見合う賠償を請求することができるものとします。

第 10 条 免責事項

1.乙は、以下の事態が発生した場合でも、甲に対する責任を負わないものとします。

当サービスの変更、中断、停止、廃止。

当サービスのシステムのみ起因しない、電子メールの延着、未着、消失、流失、改竄、異常など。

当サービスのシステムのみ起因しない、登録データの消失、流出、改竄等。

2.乙は、当サービスの利用に起因し、甲が被った利益の損失（甲に対する第三者からの損害賠償等を含む）については、いかなる損害についてもその責務を負わないものとします。

3.乙は、当サービスの利用に起因し、甲と第三者との間で生じたいかなる紛争についても、一切関知しないものとします。

第 11 条 個人情報の保護

1.甲及び乙は、当サービスの利用及び運用に際し、個人情報保護に関する諸法令、業界法規、社会規範、公序良俗を遵守するものとします。

2.甲及び乙は、個人情報保護に関する法令に準拠した運用方針を策定し、当サービスに係る全ての従業員がこれを遵守するものとします。

- 3.甲及び乙は、当サービスにより登録された甲の顧客（以下登録顧客といいます）の個人情報（以下個人情報といいます）を、第三者へ開示・提供しないこととします。
- 4.甲及び乙は、個人情報を当サービス以外の利用目的では使用しないものとします。
- 5.登録顧客に対する個人情報取扱責任者は乙とし、登録顧客が常に確認できる方法で乙の責任者の「氏名」「住所」「連絡先」の開示を行います。
- 6.乙が当サービスの利用目的で扱う個人情報については、登録の承諾を受けた顧客の情報だけを登録し、万が一登録顧客との間でトラブルが生じた際、その責任の全ては乙が負うものとします。
- 7.乙は、当サービスの運用に関わる連絡や通達を甲又は登録顧客に対して行う場合に限り、個人情報を使用することがあります。
- 8.甲及び乙が当サービスにより知り得た個人情報は、甲が利用解約を行った後もその守秘義務を負うものとします。
- 9.甲及び乙は、個人情報の漏洩等の事故を未然に防止する努力を、継続して行うものとします。

第 12 条 知的所有権

- 1.当サービスに関するアプリケーションプログラム、及び当サービスを通じて提供される情報や著作物の知的所有権は、一部を除き、すべて乙に帰属します。

第 13 条 利用契約と優先順位

- 1.甲が、乙との間で利用契約を別途締結した場合、その利用契約の条項が本規約に優先するものとします。

第 14 条 合意所轄裁判所

- 1.当サービスに関する一切の紛争の所轄裁判所は、乙の本社所在地を管轄する裁判所を合意管轄裁判所とします。